

九電グループ コミュニケーションブック2022

COMMUNICATION BOOK 2022



九電  グループ

ずっと先まで、明るくしたい。

グループ理念

「九電グループの思い」

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。それが、私たち九電グループの思いです。

この思いの実現に向けて、私たちは次の4つに挑戦しつづけます。

1. 地球にやさしいエネルギーをいつまでも、しっかりと
2. 「なるほど」と実感していただくために
3. 九州とともに。そしてアジア、世界へ
4. 語り合う中から、答えを見出し、行動を

長期的に目指す姿・戦略

九電グループ経営ビジョン2030

2030年の
ありたい姿

九州から未来を創る九電グループ

～豊かさで快適さで、お客さまの一番に～

戦略Ⅰ

エネルギーサービス 事業の進化

低炭素で持続可能な社会の実現に挑戦し、より豊かで、より快適な生活をお届けします。

戦略Ⅱ

持続可能な コミュニティの共創

九州各県の地場企業として、新たな事業・サービスによる市場の創出を通じて、地域・社会とともに発展していきます。

戦略Ⅲ

経営基盤の強化

経営を支える基盤の強化を図り、九電グループ一体となって挑戦し、成長し続けます。

九電グループ カーボンニュートラルビジョン2050

九電グループは、2050年カーボンニュートラル^(※1)の実現に挑戦します

～九州から日本の脱炭素をリードする企業グループを目指して～

- 九電グループは、地球温暖化への対応を企業成長のチャンスと捉え、低・脱炭素のトップランナーとして、九州から日本の脱炭素をリードする企業グループを目指します。
- エネルギー需給両面の取組みとして2つの柱を設定し、「電源の低・脱炭素化」と「電化の推進」に挑戦し続けます。
- 社長を委員長とする「サステナビリティ推進委員会」を設置し、カーボンニュートラルを含めたESG^(※2)に関する取組みを推進します。

(※1) 九電グループの事業活動を通じたサプライチェーン全体の温室効果ガス(GHG)の排出量から、「吸収量と除去量」を差し引いた合計をゼロにすること
(※2) E:環境(Environment)、S:社会(Social)、G:ガバナンス(Governance)

社長メッセージ

「持続可能な社会の実現」を目指して

新型コロナウイルス感染症拡大による社会の変化や、カーボンニュートラルに向けた取組みの本格化、ウクライナ問題をはじめとする国際情勢の不安定化など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。そのような変化の中にあっても、私たちは、「持続可能(サステナブル)な社会の実現」を目指して、事業を通じて「社会価値」と「経済価値」を同時に創出するサステナビリティ経営に取り組んでいます。

これからも九州の地場企業として、「九州の発展なくして、九電グループの発展なし」という思いのもと、九州の皆さまと一緒に汗をかき、さまざまな課題の解決にチャレンジしながら、ステークホルダーの皆さまのご期待に応えるべく、グループ一丸となって邁進してまいります。

引き続き、変わらぬご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。



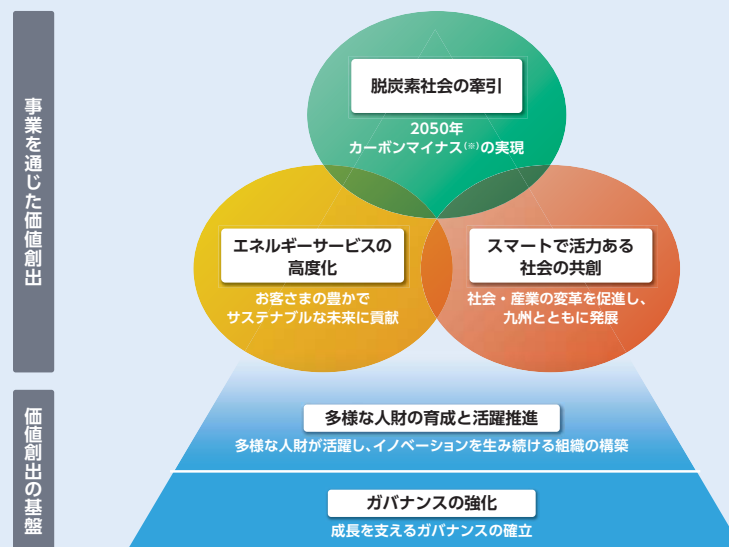
九州電力株式会社
代表取締役
社長執行役員

池辺 和弘

持続的成長に向けた経営上の重要課題

「九電グループのマテリアリティ」

マテリアリティ解決に向けた取組みを通じて、持続可能な社会への貢献と当社グループの中長期的な成長を実現します。



(※) 電化の推進や再エネ開発等による社会の温室効果ガス(GHG)排出削減において、九電グループのGHG排出量を上回る削減効果を生み出すことで、事業活動による社会全体のGHG排出量をマイナスにすること

持続可能な社会の実現に向けた
九電グループの取り組み

ずっと先まで、明るくしたい。(持続可能な社会の実現)



温暖化に伴う気候変動の激化
↓
災害の多発化・甚大化

世界情勢の不安定化
↓
エネルギーセキュリティの不安定化

人口減少・高齢化の進展
↓
地域の衰退

生活(生存)の危機

生活基盤の不安定化

地域での生活維持の困難化

地球環境

脱炭素社会の牽引
[2050年カーボンマイナスの実現]

お客さま

エネルギーサービスの高度化
[お客さまの豊かでサステナブルな未来に貢献]

地域社会

スマートで活力ある社会の共創
[社会・産業の変革を促進し、九州とともに発展]

従業員・パートナー

多様な人財の育成と活躍推進
[多様な人財が活躍し、イノベーションを生み続ける組織の構築]

ガバナンスの強化
[成長を支えるガバナンスの確立]

脱炭素社会の実現
[災害発生・被害の減少]

快適で豊かな生活の実現

持続可能なコミュニティの創造

地域社会・暮らしの発展

エネルギー需要・サービス機会の増大
災害対応コストの減少

持続的成長

収益拡大
持続可能な社会づくりの資本増大

事業活動の充実

九電グループ経営ビジョン2030

SDGsの達成

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を達成しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう	

九電グループカーボンニュートラルビジョン2050

コミュニケーションを通じた 信頼とブランドの向上

マテリアリティー		主要課題	関連するSDGs(※)
地球環境	脱炭素社会の牽引	2050年カーボンマイナスを実現します	
		<ul style="list-style-type: none"> 電源の低・脱炭素化 (再エネ主力電源化、原子力安全安定運転、海外事業等) 電化の推進 省エネの推進 環境負荷の低減 エネルギー政策への提言・関与 	   
お客さま	高度化 エネルギーサービスの	お客さまの豊かで持続可能な未来に貢献します	
		<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの安定供給 低廉なエネルギー エネルギーサービスを核としたソリューション提供 	  
地域社会	スマート社会の共創	社会・産業の変革を促進し、九州とともに発展します	
		<ul style="list-style-type: none"> DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 (スマート社会の実現等) 地域の活性化(地方創生等) 安心・安全で快適なまちづくり 	 
従業員・パートナー	活躍推進 多様な人財の育成と	多様な人財が活躍し、イノベーションを生み続ける組織を構築します	
		<ul style="list-style-type: none"> 人権の尊重 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 人財の確保・育成 安全と健康の最優先 イノベーションの推進 	  
従業員・パートナー	ガバナンスの強化	成長を支えるガバナンスを確立します	
		<ul style="list-style-type: none"> コーポレートガバナンスの実効性向上 リスクマネジメントシステムの強化 コンプライアンスの徹底 サプライチェーンマネジメントの強化 情報セキュリティの確保 ステークホルダーエンゲージメントの充実 (ステークホルダーとの信頼構築等) 財務体質の改善・強化 	 

(※) SDGs(Sustainable Development Goals):2015年に国連サミットで採択された国際社会全体の「持続可能な開発目標」であり、2030年を期限とする17の目標で構成

九州電力(株)の概要 [2022年3月31日現在]

設立年月日	1951年5月1日
資本金	2,373億円
株主数	普通株式 159,789名 A種優先株式 3名
売上高	14,556億円
総資産額	46,313億円
従業員数	5,235名

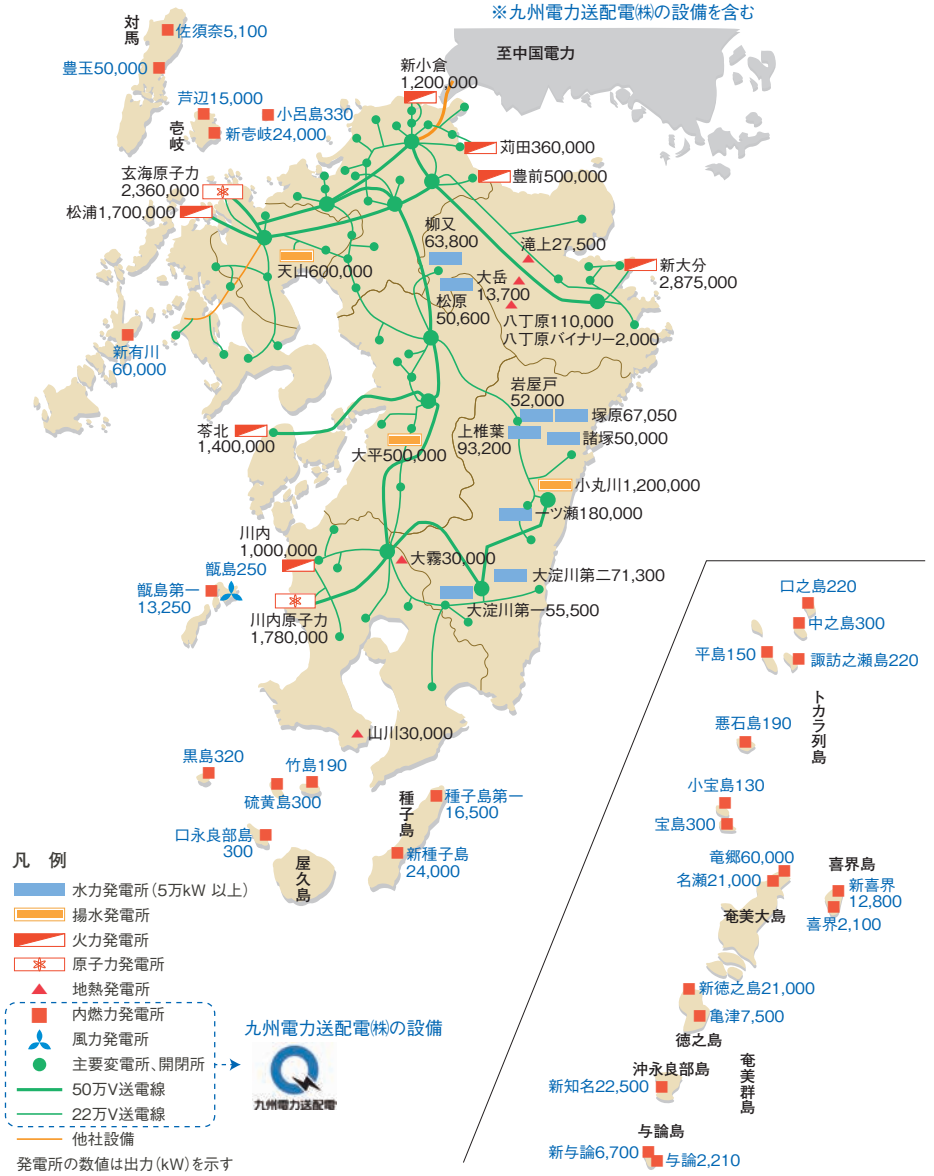
電力供給設備 [2022年3月31日現在]

※九州電力送配電株の設備は青字で記載

水力発電 <small>(揚水含む)</small>	本島 138か所 離島 5か所	358.0万kW 0.4万kW
火力発電	7か所	903.5万kW
地熱発電 <small>(バイナリー含む)</small>	6か所	21.3万kW
内燃力発電 <small>(ガスタービン含む)</small>	29か所	36.6万kW
原子力発電	2か所	414.0万kW
風力発電	1か所	0.03万kW
発電設備合計	188か所	1,733.8万kW
送電線路こう長	11,061km	
配電線路こう長	143,685km	
変電所	652か所	7,960.3万kVA

〔電力供給設備の配置図〕

※九州電力送配電株の設備を含む



発電所の数値は出力(kW)を示す

「九電グループ コミュニケーションブック」では、持続可能な社会の実現に向けた九電グループの取組みを、コンパクトにまとめてご紹介しています。

詳細な情報のご案内

統合報告書



●九電グループの中長期的なビジョン・戦略や主要施策などをご紹介します

[九電グループ統合報告書](#) [検索](#)

※2022年度版は9月発行予定

ESGデータブック

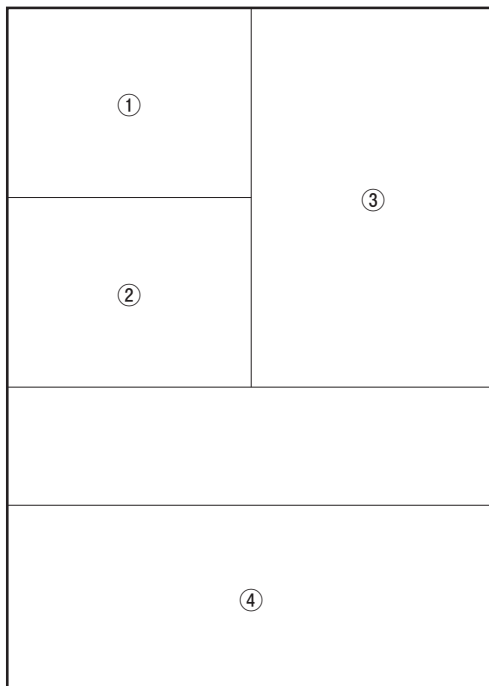


●九電グループのESG(E:環境、S:社会、G:ガバナンス)に関連する取組みを詳細にご紹介しています

[九電グループESGデータブック](#) [検索](#)

※2022年度版は7月発行予定

表紙について



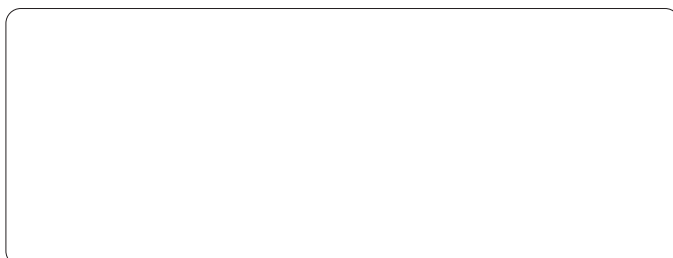
- ① 一ツ瀬ダムツアーでのキャットウォーク(点検用通路) 歩行体験 [宮崎県西都市]
- ② 松浦発電所の社員による保育園児への花苗寄贈 [長崎県松浦市]
- ③ 菜の花と鉄塔 [佐賀県神埼市]
- ④ 皿倉山展望台からの夜景 [福岡県北九州市]

●九電グループ公式Instagramでは、「九州での夜景・灯りのある風景」「九州の自然・風景・まつり」「電気が生まれる・繋がる風景」をテーマとした写真をお届けしています。

九電グループ
公式Instagram
ページはこちら



配布事業所



■本冊子に関するご意見・お問合せ先

九州電力株式会社 ビジネスソリューション統括本部
地域共生本部 総務・総括グループ
〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82
TEL:092-726-1591 FAX:092-711-0357
E-mail:CSR@kyuden.co.jp